

# 学校図書館電算化事業事例紹介 河北町

## 事例紹介

重点分野  
雇用創出事業  
(教育分野)

河北町書店組合と山形県教科書供給所(教育システム山形県代理店)は、河北町から町内6校の小中学校の学校図書館の電算化と運用を受託し、新たな雇用を創出しております。学校図書館の電算化により図書館が飛躍的に発展していきます。



### 事業概要

町内の6つの小中学校に、パソコン・スキャナー・プリンターを設置し、教育システム情報ボックス(学校図書館専用電算化システム)を導入、新規雇用者によって図書館内の図書を装備・登録しシステムの運用を行いました。

### 委託先

河北町  
書店組合

新たな  
雇用創出数

2名

### 事業費用

5,976千円

事業開始

平成24年  
4月～



### 事業成果

町内の6つの小中学校の学校図書館電算化により、煩雑な蔵書管理が一元化でき、貸出返却データなどの活用により、貸出冊数が大幅に増加しました。また、失業者に対して次の雇用までの就業機会を創出提供出来ました。